

★《予告》WEB アンケート調査実施!★

私たち男性介護ネットが参画している「認知症関係当事者・支援者連絡会議」(当ネットワークと認知症の人と家族の会、全国若年認知症家族会・支援者連絡協議会、レビー小体型認知症サポートネットワークの4団体で構成)が、下記の実態調査を実施しています。

WEB 調査ですが、とても平易に回答できる調査です。「コロナ禍」での介護を巡っての実態を明らかにして施策の拡充を訴える声の根拠にもなるのもです。ぜひ多くの会員のご協力をお願いします。アドレスは男性介護ネットのHPでも広報しますが、下記連絡会議のHPからも参加できます。

●認知症関係当事者・支援者連絡会議のHP

<https://ninchisho-renrakukai.com/>

●回答の締切：2022年3月10日(木)

★「新型コロナウイルス感染症影響下(コロナ下)に関する認知症の人と家族の暮らしへの影響」WEBアンケート

【実施主体】認知症関係当事者・支援者連絡会議

【調査対象者】認知症の人とその家族、またその支援者(ボランティア・保健医療福祉関係者等)

【調査目的】新型コロナウイルス感染症の猛威が未だ終息しないまま2年近くの行動制限や自粛を要請される状況において、認知症の人と家族の生活への影響と、この間に実施された介護報酬の改訂に伴う影響の実態について調査いたします。多くの皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

【調査結果の活用について】調査結果は集計を厳正に行い、認知症関係当事者・支援者連絡会議のHP <https://ninchisho-renrakukai.com/> に掲載します。また、国や自治体などに要望書を作成する根拠とするなどして活用させていただきます。

【実施背景】2020年初めから2年にわたり続く新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う社会的な行動制限等は、今年初めに第6波を受け、依然私たちの関係性や距離感、生活に大きく影響し続けています。地域活動も全国で地域差はあるものの、実施には様々な困難が強いられています。当会議では、2020年9月に緊急アンケートとして調査を実施し、そこで得た声をもと

に「新型コロナウイルス感染症流行下における認知症の人と家族への対応・支援に関する緊急要望書」を厚生労働大臣に届けました。

これらの要望の内容は、1年以上を経た現在も大きな進展が得られているとはいえないことも多くあります。特例措置は2020年度で一旦終了しましたが、2021年度の介護報酬において加算されて実質的に利用者負担が継続しています。認知症の人と家族が新型コロナウイルス感染症の感染者や濃厚接触者となった時の対応についても、地域差があり、基準はあいまいなままです。病院や施設での面会制限についても厳しい状況は依然続いています。

現状は1年前と大きく変わっていないかもしれませんが、感染者への対応経験の蓄積、ワクチン接種の推進など状況は少しは変化しています。そこで、現状の実態を改めて把握して、認知症の人と家族への影響について検討したいと思いますので、是非多くの方のご協力をお願いいたします。

《お知らせ&お願い》

★YouTube「ケアメン Japan チャンネルー男の介護ー」で、男性介護ネットの活動を紹介する動画を試行的に配信した。現在、14本の動画が同チャンネルで配信されています。「YouTube ケアメン Japan」で検索して、是非とも視聴してください。

★各地の男性介護者の会や集いを主宰するグループの「リスト」を作成しましたので、後日にお届けします。会や集い名、主催団体名および所在地・連絡先、会の概要等を記した約160カ所の団体のリスト化です。記載漏れの団体や、団体概要の記載内容にも間違いもあるかもしれません。お気づきの点があればぜひお知らせください。皆さんのご協力で、より正確で使いやすい情報にしようと思います。

男性介護者と支援者の全国ネットワーク

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

立命館大学人間科学研究所気付

TEL&FAX 075-466-3306 TEL毎週水 13時~16時

Email info@dansei-kaigo.jp

URL <http://dansei-kaigo.jp>